



NPO 法人

教科につながる“日本語”を学ぶ

府中JSL日本語支援協会

※府中JSL学習支援の会は2024年4月よりNPO法人となり名称が変更しました。

about us

私たち府中JSL日本語支援協会は、府中市多文化共生センターDIVEと連携して、外国にルーツのある児童生徒への日本語学習支援を行っています。教室で取り残されることなく、安心して学校生活を送れるよう、私たちが直接学校に向き、担任の先生方と連携して必要な支援を継続的にを行います（多言語に対応）。

※「JSL」とは“Japanese as a Second Language”（第二言語としての日本語の意）。日本語を母語としない外国人児童・生徒に対し、学校内の教室において子どもたちに寄り添った支援をモットーに日本語支援・学習支援を実施します。

日本語学習支援内容

①府中JSL自主事業：小中学校での学習支援

外国人児童生徒とその保護者が不安なく学校生活を送れるように、日本語教師の支援員が学校に出向き、日本語学習や学校生活を支援します。

※2023年度、東京都より在住外国人支援事業助成を受けて活動。

②府中市多文化共生センター DIVE 事業

★放課後日本語学習支援 @フチャール・栄町体育館・DIVE
外国人児童生徒のための放課後学習を3会場で開催。
学校の宿題、日本語や教科を一緒に学習します。

★6歳児の入学前準備講座

外国ルーツの子どもたちが、不安なく小学校生活を始められるように、入学前の1月から3月に準備講座を開催。

府中市多文化共生センター DIVE の詳細→<https://dive-fuchu.tokyo/>

支援員について

日本語教育研修 420 時間講座修了者、日本語教育能力検定試験合格者、大学で日本語教育を専攻し卒業した者、これらの資格を持つ経験豊富な人材が支援にあたります。
その他、元教員や現役学校支援員の登録も受付、日本語教師と連携して教科を支援します。

これまでの指導実績

2017年、市内都立高校で外国籍生徒への日本語指導を開始。
2020年東京都教育庁多文化共生スクールコーディネーター事業の指定団体として活動。
2022年より、府中市内小中学校の外国にルーツのある児童生徒への日本語学習サポートを開始、2023年度、東京都より在住外国人支援事業助成を受けて、40名以上の児童生徒の支援を実施。



お問い合わせ

〒183-0034 東京都府中市住吉町 1-84-4F
男女共同参画センター・フチャール 府中国際交流サロン事務局気付
代表：植田園子
TEL：090-2750-4169
MAIL：npo.fuchujsl@gmail.com

詳細はぜひ
HPをご覧ください！
<https://fuchujsl.com>

